



第152号
 2023年7月1日
 NTT 労組退職者の会
 香川県支部協議会
 TEL 087-821-7222
 FAX 087-802-5995
 発行責任者 下河 進
 編集責任者 石川正治
 e-Mail アドレス
 H・P アドレス
 ※両方のアドレスは、
 枠外フッターに記載



写真: 滝夫 大師

暑中お見舞い申し上げます



NTT 労組退職者の会
会長 下河 進

連日、暑い日が続いていますが、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。まずは、4月の統一地方選挙へのご協力に感謝申し上げます。会も年間活動の折り返し点を迎え、コロナ禍で自粛していた親睦・交流のレク活動も各地区で再開しました。また解散・総選挙の動きも表面化していますが、年金生活者にとって社会保障の切り下げは死活問題です。同時に、今年退職者の会結成50年の節目でもあり、原点に立ち返りながら、記念に残る年にしたいと思っております。暑い中、熱中症など健康に留意し、お過ごしになることを祈念します。

73歳の誕生日の5月5日から3日間、東かがわ市小海コミュニティで、「緑の風に吹かれて!!」をテーマにし「普段着の絵手紙展」を開いた川根昭代さんにお話を聞きました。

大阪まで通い 念願の公認講師に

川根さんは、絵手紙サークル「IROHA」代表で、東かがわ市交流プラザで絵手紙教室を始めて13年になります。



絵手紙教室の練習風景

て、習い始めたなら続ける決意ができ、2時間年休を取って教室に通いました。その後、公認講師になるためさらにスキルアップを求め、日本絵手紙協会主催の大阪教室に月1回高速バスで通います。現役時代に人材育成担当や、NTTパステルでマナー教室の講師などを担当していたことがさらなる意欲につながったのではないのでしょうか。



絵手紙展で自分が描いた作品を持つ子供達

2009年59歳の時、念願の公認講師の資格を得します。地元で教室開催 友人と写生旅行も 退職前の60歳から始めた絵手紙教室も、現在生徒さんは20人前後で季節の旬のものを題材にして、五

聞 会って みて みて 絵手紙で心豊かに

川根昭代さん

東かがわ市

インタビュー・監修 吉田 勉

絵手紙は、生涯学習の自分磨き、生涯にわたり学び続けて行くこと、自己表現は生きていく限り続く。今日より明日はきつと良くなる、明日より明後日を良くしたいと、目的意識と目標をもっている川根さんに学ぶことが多いようです。



イベント「絵手紙展」の記念写真

感（見る・聞く・触る・嗅ぐ・食す）を使って表現することに努めています。作品の発表は市民プラザ祭りや市民美術展に毎回出品するほか、個人的に喫茶店を借りての作品展や、森本芳明さんの芝桜オープンにコラボして絵手紙展を開催したりしています。棟方志功の版画を模写し、線の練習や四国遍路のスケッチ旅行で技術の向上に努めています。仲のいい友2、3人で月1回の写生旅行は楽しみで、現在は七福神巡りをしています。又、絵手紙で世界に一つだけのカレンダーを作っています。

衆議院の会期内解散を見送り 戦争が出来る国へと突き進む岸田政権

岸田文雄総理は、広島サミットを追い風に勝てるタイミングを探るため解散風を吹かしていましたが、秘書官に登用した長男の不祥事や不誠意な政治姿勢による支持率低下で、自ら「火消し」を急ぐ結果となり解散は見送られました。しかし、秋の臨時国会にむけて解散風はいつ再現するか予断はできません。

防衛費予算2倍に

岸田政権は戦後の防衛政策の基本である専守防衛をかなぐり捨てて、「戦争のできる国」へと突き進んでいます。

昨年末に閣議決定された「安保関連3文書」では、敵基地攻撃能力の保持、防衛費のGDP比2%の増額をめざすことを明らかにしました。これまで日本は、相手基地への攻撃能力はアメリカ軍にゆだね、自衛隊は防衛に専念し、「敵基地攻撃能力」は政策的に保有しないとしてきました。

しかし、「安保関連3文書の改訂」は、日本の防衛政策の大きな転換点になっています。

日本が敵基地攻撃能力を持つことは、周辺国を刺激し緊張関係を高め、軍拡競争につながるものになりかねません。防衛費のGDP

軍事拡大を許さない勢力の拡大を

国会では防衛予算の拡大や敵基地攻撃能力の保有を

2%は、現在の防衛費予算5兆4千億円から11兆円の水準にするというもので現在の2倍になります。それを確保するために政府の財源案では所得税、たばこ税や法人税の増税で確保しようとしています。

特に所得税では、復興所得税2.1%の税率を1%に引き下げる一方で、防衛費増額の財源を確保するため1%上乗せするという事実上、復興所得税の一部を流用するというものです。

さらにこれだけでは不足するため予算剰余金や税外収入から捻出しようとするもので、剰余金のなかには国債分も含まれており、結局は防衛国債を発行したことで同じく、このような国民を騙すようなやり方で防衛予算を確保しようとする岸田政権の姿勢は、断じて許されるものではありません。

防衛費増額の財源と野党側の批判	財源	野党側の主な批判
27年度の増額分 1兆円強	増税 法人税、所得税、たばこ税	<ul style="list-style-type: none"> 所得税増税は復興所得税の流用だ たばこ税は取りやすいところから取っているだけで理屈がない 増税前に歳出改革の余地がある
0.9兆円程度	防衛力強化資金 財源確保法案で新設	追加の税外収入のあてがあるわけではなく、不安定
0.7兆円程度	決算剰余金の活用	年0.7兆円はコロナ禍で膨らんだ年も含めた10年間の平均から算出しており説得力がない
1兆円強	歳出改革	<ul style="list-style-type: none"> どうやって確保するのか説明が不十分で見通しも立っていない
従来の防衛費 年5.2兆円		<ul style="list-style-type: none"> 5年間の総額43兆円がそもそも身の丈にあっておらず過大 予算を積み上げた詳細が明らかになっていない

2023年6月16日(金) 朝日新聞より

政治の信頼を取り戻すためにも、憲法を守り、平和と民主主義、軍拡を許さない勢力の拡大が求められています。(千田建雄・記)



お茶をはじめたのは高松電話局機械課勤務の折り55歳のとき、退職前でもあった。

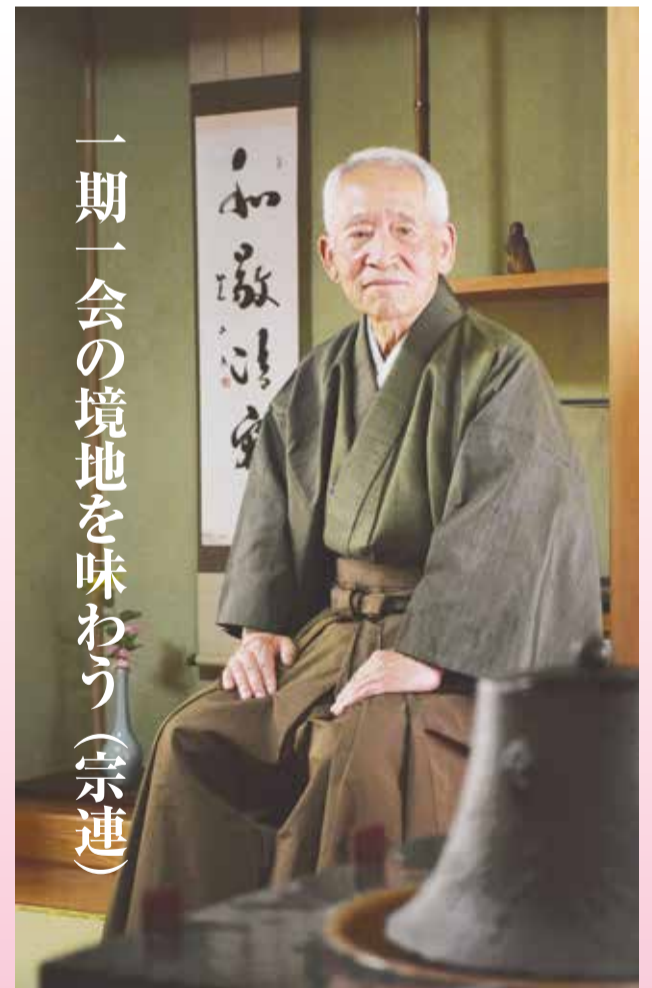
将来何をしようかと思いつつ、ふと叔母と奥さんがたしなんでいる「石州流(せきしゅうりゅう)」というお茶を点てている姿に魅かれ、見よう見まねで入りこんでいったと、述懐。

「石州流」は武士のお点前としての作法であり、ぜひ男としての作法として学びたい。茶道は、じ来24年研鑽。

お茶は総合芸術。お茶と



お弟子さんの作法を見守り静かに指導



一期一会の境地を味わう(宗連)

ともに花を生ける華道。書をかく書道。お茶室などの建築。衣装端然と茶懐石にのぞみ、心静かに立ちもどり炉前に独座して、今日、一期一会の境地を味わう。

とき喧騒の世。ストレス多い世に脳波を覚ますお茶の作法。横山さんは、この「静」の境地で皆さんにご教授なさっている。

一期のお茶に、ものを大切に、世間の世事を離れ間合いをいただき落ち着きを得られると、たんたと語られる注連太郎さん。



奥様、お弟子さんと記念写真

茶道の精神は「和敬静寂」。

「和はお互いに心を開き和やかに周りを調和する心」「敬は自らを謙虚に、そしてあらゆるものに対して敬意を払う心」

「清は、茶室や茶道具を清潔にし、気持ちも邪念のない清らかな心」「寂は、どんな時にも静かで乱れることのない動じない心」

薫風。ぴかぴかの緑。整然と揃う茶器。お庭には石を積み重ねた小高い山となし静かに水が流れる蹲踞(つくばい)、紅もみじが炎える。

しめたるう
横山 注連太郎 79歳
高松市

【取材・文責】 河端 豊 【写真】 石川正治

萬緑や父の残せし袴着け

注連太郎

まさに「忙中閑」のひとつときを味わう芸術と実感。

「石州流」師範の横山さんを取材することになり、これも何かのご縁と考えお話を聞きしました。横山さんとは円座の俳句会でも一緒に楽しんでいきます。

これからも元気で茶道を極め活躍されるよう応援しています。

(河端 豊)



できるだけ多くの会員の近況を紹介するために「ありがとう」返信ハガキをもとに、さぬき遍路の紙面に掲載することにしました。今後ともご協力をお願いします。

高松地区



高松市 赤木 浩司 (古稀)

古希のお祝い、誠にありがとうございました。

体のあちこちが痛く、ままなりません。「おおきくなつたら、いっしょにおさげ、のもうね」の孫の言葉はげみに前を向き、地図を片手のまち歩きと、公園での朝の体操も継続していきたいと思いま



高松市 東 雅弘 (古稀)

お祝いありがとうございます。不摂生な生活を送って来て、古希を迎えられて感謝です。少し運動をして、音楽に親しみょうな日を過ごしています。時節がら、人との交流が少なく残念な思いです。

岡 悦子 (古希) 高松市

古希のお祝いありがとうございます



高松市 石丸 俊雄 (古稀)

ごいます。毎日、孫の幼稚園の送迎をしています。

我家では、稲作と果樹園を営んでおり、一年中忙しい日々を送っています。

先日、仕事の合間に、京都の三千院に行ってきました。ちょうど新緑の好季節で寺院の庭には、シヤクナゲが満開でした。日頃の疲れが癒される旅をして来ました。これからも健康に気を付け、体力を維持しつつ無理せず、仕事に励みたいと思っています。



高松市 岡 一聖 (古稀)

66歳から始めた山歩き。今では4つのサークルに入り、里山歩きも含めて、月の半分くらいは、山に入っています。生がいでです。

細川 正則 (古希) 高松市

自分自身が70歳になった実感がありませんが、気持ちは50歳代です。

今後も、健やかに元気で老後をエンジョイします。ギフトカード本当にありがとうございます。趣味はガーデニングと妻と同伴の旅行。



高松市 丸本 友子 (古稀)

古希を迎えられたのは、今

までほんとうにみんなに助けていただいたおかげだと思えます。現役に始めたヨーガも40年を超え、倉本先生の和・楽・愛の教えのもと、頑張っています。趣味はヨーガ。



三木町 頼富 義弘 (古稀)

今年の夏、福岡で開催される世界マスターズ水泳大会に挑戦しようかと考えています。古希のお祝い、ありがとうございます。

趣味での農作業(自然薯作り)と水泳。



高松市 河合 廣喜 (喜寿)

喜寿のお祝いをいただきありがとうございます。

75歳まで勤めさせていただきましたので、今はゆつくり、ほんやりと過ごしています。趣味は、読書ばかりしています。



高松市 地藤 洋伯 (喜寿)

喜寿を迎えられ喜んでいました。

一昨年突然の心臓発作、結果は左胸に埋込型除細動器を装着し、身障者1級、術後の合併症に悩まされ、両側肺塞栓症で再入院。苦しい半年でした。今は普通の生活を取り戻しました。全てに感謝です。趣味は、毎日ウォーキング。

中桐 武彦 (喜寿) 土庄町

何をすることも動くのが遅く

姫田 眞樹 (米寿) 高松市

私は41歳の時に徳島県から香川県に来て、お世話になっております。2020年(85歳)秋にはなかなか退院できない病気を患い、中央病院での輸血のお陰と医師やスタッフのお陰で無事退院出来ました。

東讃地区



東かがわ市 池田 富夫 (喜寿)

習い事は、旧制高校、旧制大学予科の一般教養を身に付けるため、高松高校通信課程・社会人コースで学習しています。教師に大学院出の先生がおります故。

野良仕事や山の山菜取りの準備等で、毎日疲れと向かい合いながら、ガンバっています。孫の成長を見ながら、米寿を目指していきます。趣味は、新聞オリコミ等のクイズ。

平川 忠正 (喜寿) 東かがわ市

「健康第一」に留意。趣味は月2回のパソコン教室。

榎原 久子 (米寿) さぬき市

お祝いありがとうございます。台所をリフォームしたので、おいしい食事を作りたいと思っております。また、畑の草とりや、お花の植え替え等をしております。

小豆地区

喜寿の御祝ありがとうございます

喜寿の御祝ありがとうございます。63歳で退職して、早や14年を過ぎました。残りの人生は、孫とあそび野菜作り、旅行と、出来ることをしたいと思います。

中讃地区



丸亀市 穴鳥 彰啓 (古稀)

なりました。毎日を動かして年中畑にいます。趣味はゲートボールと野菜作り。

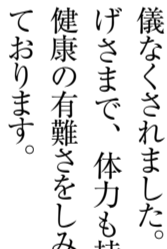
古希を超えると「オマケの人生」とか健康年齢まで「数年」などと思わず読書、文およびゴルフ、文武に励んで行きたいと考えております。趣味は、カラオケ(目標はカラオケ大会入賞数の増)、旅行(目標は年間5回の実行)



坂出市 瀬戸 俊之 (古稀)

この度はお祝いをいただき恐縮しています。ありがとうございます。70と言う年に、対し、正直驚きと複雑な気持ちで交錯しています。

体力にはある程度自信もありましたが、2年前人間ドックで病気が発覚し、入院を余儀なくされました。今はおかげさまで、体力も持ち直し、健康の有難さを感じています。



坂出市 河田 正 (喜寿)

喜寿の御祝ありがとうございます。近況、私は昨年癌に見舞われましたが、11月末に無事退

趣味は古墳めぐり。



宇多津町 宮内ミエ子 (米寿)

いつも本部、支部の皆様お世話になってます。米寿のお祝いどうもありがとうございます。

少し足腰が弱ってきましたが、孫、ひ孫に囲まれ、体調管理しながら日々頑張っております。めざせ百歳!!趣味は月2回大正琴を楽しんでいます。

西讃地区



三豊市 一藁 博雄 (古稀)

ここ数年で、家族(両親・兄弟)との別れが多く、また、昨年11月に私自身も大病で17日間の入院を経験し、今までのいろいろな人々にお世話になつての古希であるので、今後も感謝を持ち、生きて行きたい。



三豊市 白井 正基 (古稀)

毎日、軽い運動とシップ薬の張り替えが日課になっています。趣味は、松の剪定を頼まれたら行こう。



観音寺市 大西 時夫 (喜寿)

近況、私は昨年癌に見舞われましたが、11月末に無事退

院することができました。現在は自宅にて療養中ですが、リハビリの為、時々散歩に出かけています。趣味は、釣り。サワラの1m越えが釣れることを目標に頑張っています。



三豊市 荻田 玲子 (喜寿)

今、人生百年の時代に突入り、この節目にもう少し頑張りたいと思います。それには、自分自身に課した3つの項目があります。1.によく動く(野菜作り)、2.に食事(作った野菜を一杯食す。肉や魚もいっしょに)、3.はよく寝る。これを実行し、そして規則正しい毎日を送りたいと思えます。

趣味は、土に親しむ(野菜作り、花を育てる)、外の事が出来ない時は、数独、クロスワードを解く事。



三豊市 香川 福美 (米寿)

いつの間にか年をとっていた。なにか100歳が近くになり、人生いつ終わってくれるのか?不安です。祝いありがとうございます。もう少しがんばってみます。趣味は花作り(植木鉢がふえて手にあわなくなりそう?)



作品展 見ませ見せまじょ



「絵手紙」 川根 昭代・東かがわ市



「水墨画」 三井 政敏・三豊市



「舞いあがれ!」 谷本 信雄・高松市



思い出のショット

懐かしい退職時の写真

喜岡 美智子

これは、私(右端)が退職した時に祝ってくれた人達と写した懐かしい写真です。電通からNTTに変わった年で35名が退職しました。私は49歳でした。良き先輩と後輩に恵まれた楽しい職場でした。運用の皆様ありがとうございました。87歳になりましたが元気です。

編集後記

一面の巻頭写真は県内の祭り・行事・風景など、各区持ち回りで担当しており、今回は小豆島霊場58番札所・西光寺の大師市で、4月と12月に弘法大師の月命日に市を開催し、百年以上続く伝統行事で多くの参加者で賑わい親しまれています。▼三面の会員便りは今回から「ありがとう」制度の返信ハガキを活用・編集することで原稿集めの作業を見直しました (石川正治・記)

香退連・第19回グラウンドゴルフ大会に参加



いよいよスタート 下河会長の挨拶



NTT退職者の会のメンバー

コロナも下火になってきた5月23日(火)香退連第19回グラウンドゴルフ大会が、坂出の瀬戸大橋記念公園芝生広場で開催されました。NTT退職者の会からサークルのメンバー8名と千田事務局長、香退連の下河会長は開会挨拶に続きプレイに参加、中讃の久保さんも世話役として事務局を担いました。

参加者は各コースからスタートし、コーンコーンという小気味のいい音に笑い声や拍手も交じり、3ゲーム・24ホールを廻り約2時間のプレイを楽しみました。競技の結果、NTT退職者の会の西川英俊さんは去年と同じ3位になりその実力を証明、河野儀高さんは8位の成績を飾りました。

(笠井 稔・記)

グラウンドゴルフ

いきいき サークル活動

文化祭的な行事できたらいいね

フォトクラブは毎年1月と7月に作品展を開催していますが、今年は会場の都合で9月に仏生山町「さ房・むらっぺ」で第39回の作品展を予定しています。退職者の会のみなさん是非ご高覧をお願いします。

なお、来年は作品展が40回目の節目を迎えることから、「何か記念になる行事をしてはどうか」という声が出され、フォトサークルだけではなく県支部全体で「文化祭的な行事」が取り組めないか、発信していきたいと思っています。(石川正治・記)



1月に開催した第38回作品展



松下博行顧問による撮影のアドバイス



蝉しぐれ 静かに寄せの 錦鯉

G7首脳の献花風緑り 麦ご飯灰より国土上る 高松市 河端 豊

窓放つ残香寄りそふ初夏の風 里山へ気まぐれ仲間夏立ちぬ 高松市 上枝 文敬

さくさくと初夏の手仕事母の背 青梅やざる一杯に未来あり 高松市 浅田 和美

庭のすみ雨に光りし石路の花 五月来て母に送りし花一つ 高松市 佐藤 峰一

これよりは農夫の日々や夏に入る 田植機を操る漢寡黙なる 観音寺市 清水 茂昭

田植終へ痩せて阿讃の借耕牛 いにしへの平家盛衰夏の蝶 高松市 横山 注連太郎



俳句写真

高松市 空井 昌彬